

中学生の「税についての作文」

新潟県上越地域振興局長賞

税金をなぜ負担するのか

上越市立城北中学校 二年

嶋 岡 大 貴

僕は税金が大切だと思っていて、税金によつて今の生活ができると思います。ですが、なぜ税金が大切なか、どのようなことに使われているのか、あまり考えたことがありませんでした。だから、最初に税金がどのように使われているのか調べました。

調べてみると、医療費や介護、子育て、公共施設などさまざまなものを使わっていることがわかりました。僕が小学生のときに転んでケガをして整形外科に行きました。そのケガで数週間の間に日々病院へ行き、ケガをお医者さんに治してもらいました。しかし、まだ医療費までも税金が使われていることが、わかりませんでした。その後に、ケガをしたとき、税金によつて一部が免除されていることを両親に教えてもらいました。僕のおばあちゃんも時々病院へ行つてるので話を聞いてみると、

「いつも助かっている。」

と言つっていました。新型コロナウイルスのワクチンの注射も税金により、無料で打てているおかげで安心して暮らすことができます。

中でも驚いたことが、小学校から高校までの十二年間で一人当たりの税金がだいたい千百四十万円も使われているということです。今、僕は中学生ですが税金によつて免除されているのは教科書や給食だけだと思っていました。ですが実際は遊具やイスと黒板、学校自身も税金によつてできていることがわかりました。今、自分が当たり前のようにしている授業は、環境が整つているからできていることを実感しました。

またどのような税金があるのか調べると、所得税や消費税などさまざまな税金がありました。中には聞いたことがなかつた税金もありました。そのたくさんの税金が暮らしを支えていることを知りました。

授業で、現在の日本では少子高齢化が進んでいて、社会保障の費用が増えて、費用を負担する働き手が減つていることを学びました。ですが働いている人たちのおかげで学費や医療費などが免除されるので、感謝してこれから的生活を過ごしていきます。僕も社会になつたらその恩を忘れずに社会に貢献していきたいと思いました。税金は國民が助け合い平等に生活ができる、よりよい社会を作つていくために必要だと調べたうえでわかりました。また、これからも税金について社会人になるまでに学びたいです。